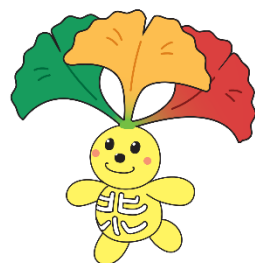


家庭学習のすすめ

小学校 5・6年生



家庭学習とは…？

宿題と自主学習(自学)のことです。

◎宿題……必ずやってほしい課題です。主に、「読む」「書く」「計算する」等の基礎学力を身に付けることを目指します。

◎自主学習…自分で課題を見つけて行う学習です。宿題では足りないところを補ったり興味や関心があることに進んで取り組んだりします。

家庭学習で身に付く力って…？

基礎学力が確実に身に付きます。また、自分で学習時間を作り出そうとする態度が「考える力」や「表現する力」を伸ばし、さらに「意欲」「自分をコントロールする力」「生活リズムを整える力」「自己決定力」「集中力」「課題発見力」「課題解決力」「豊かな自尊感情」「嫌なことでも我慢する心」等の『人間力』となって、自分自身を高めます。これらの力は、毎日こつこつと努力する繰り返しの中で身に付いていくもので、社会人として必要な力でもあります。

5・6年生では…

生活のリズムの乱れは、学習習慣にも影響を及ぼします。もう一度、生活習慣を見直し、計画的に準備を進めることが重要です。

学習に対する意欲や興味・関心を高めるために、家族の言葉かけが大切になります。目標を決めて努力できるよう、あたたかく見守りながら励ましていきましょう。



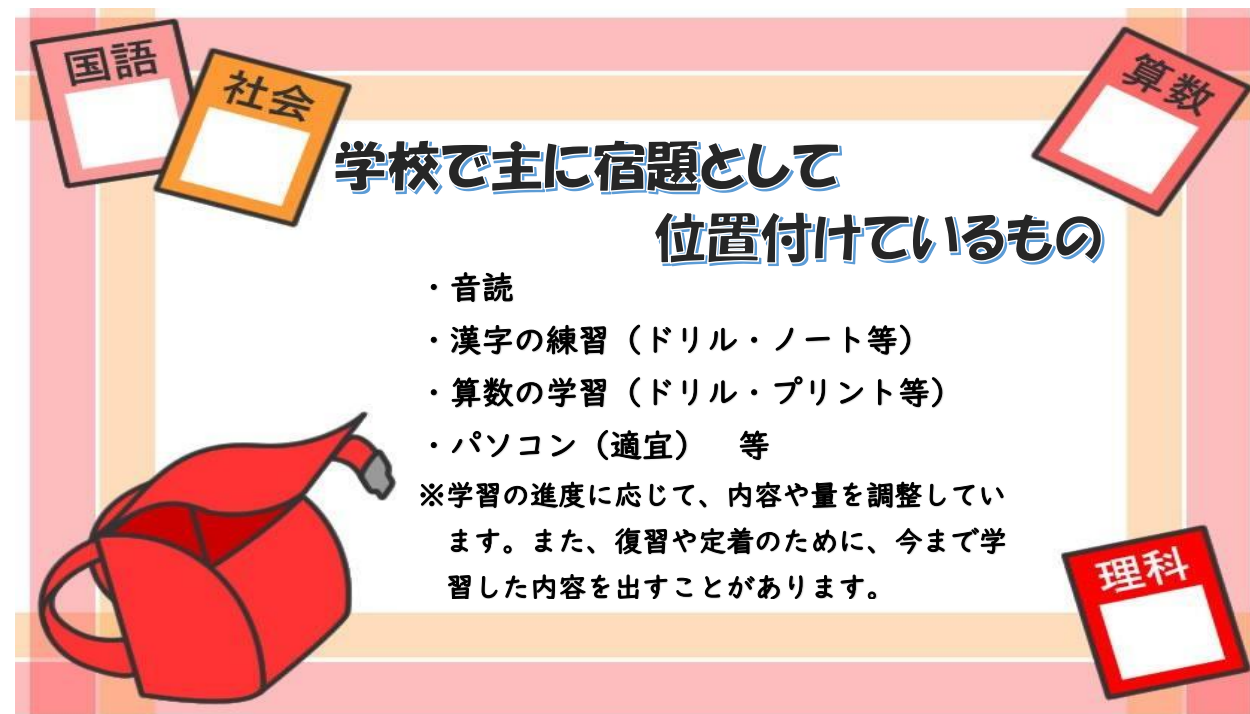
～家庭学習4つのポイント～

- ①家で勉強する時刻を決めておく。
- ②最初に、まず『宿題』をやる。
- ③復習はその日のうちにやる。
- ④時間に余裕があるときは、予習にも挑戦！



家庭での支援

- 学習を始める前にはテレビを消し、勉強する場の整理整頓をしましょう。
- 考える力が大人並みになり、時には大人への反抗も見られるようになります。
- 「やればできる」という気持ちをもたせ、子どもの自尊感情を育てるように、ほめたり励ましたりすることが大切です。
- 計画表を作ったり、目標を決めたりして、学習に取り組むようにしましょう。



学校で主に宿題として位置付けているもの

- ・音読
- ・漢字の練習（ドリル・ノート等）
- ・算数の学習（ドリル・プリント等）
- ・パソコン（適宜）等

※学習の進度に応じて、内容や量を調整しています。また、復習や定着のために、今まで学習した内容を出すことがあります。

力を伸ばすために…

<国語>

- ・音読は、自分のめあてを決めて練習しましょう。
- ・漢字の構成や字形を意識して練習しましょう。
- ・国語辞典や漢字辞典を手元に置き、積極的に使いましょう。
- ・読書をたくさんしましょう。好きな本や色々な種類の本を選んで読んでみましょう。

<算数>

- ・計算力を向上させるために、よく間違える計算は、繰り返し練習しましょう。
- ・答えの確かめを自分でできるようにしましょう。
- ・間違った問題は、必ず見直し、もう一度やり直しをしましょう。

<その他>

- ・教科書やドリルを使って、習ったことを繰り返し練習しましょう。（間違えた問題を大切にしよう。印をつけておこう。）
 - ・理科や社会等で学習した内容を振り返り、もう一度ノートにまとめてみましょう。
- ◎自主学習が毎日の習慣になるようにしましょう！

お困りの際には…

※家庭学習についてお困りのことがありましたら、担任までご相談ください。
※埼玉県ホームページに掲載されている「家庭学習に関すること」もぜひご覧ください。

